

# 新キーワード『顕現』

- 「秘められた伝説」から登場する新しいキーワードアビリティです。【ジョブ(ドミナント)】が『顕現』することで【ジョブ(召喚獣)】に姿を変えることができます。
- キーワードに記載のコスト(顕現コスト)を支払うことで『顕現』を使用します。顕現コストは あなたのメインフェイズでスタックが空のときにのみ支払うことができます。
- 顕現コストを支払うとキーワードに記載のカード名のキャラクター1枚をデッキからサーチし、『顕現』したカードの上に重ねます。
- 『顕現』の効果は スタックに置かれません。顕現コストを支払ったら即座に該当のカードをサーチします。

サーチできるカード名

ヘイスト  
顕現「イフリート [XVI]」  
あなたのコントロールするクライヴ以外の【ジョブ(召喚獣)】と【ジョブ(ドミナント)】のフォワードのパワーを+1000する。

顕現コスト



# 顕現状態①

- 『顕現』によって2枚のカードが重なった状態は「顕現状態」と呼びます。
- 「顕現状態」のカードは1体のキャラクターとして扱います。
- 「顕現状態」のカードは2枚のカード名をどちらも持ちます。
- コスト、ジョブ、カードテキスト、パワーといったカード名以外の情報は重なっている上のカード（【ジョブ(召喚獣)】）の情報のみ持ちます。

「顕現状態」  
カード名：クライヴ/イフリート [XVI]



フィールドに出せない！！



顕現状態でなければ2体ともコントロールが可能  
※この状態でクライヴを「顕現状態」にさせることはできない



# 顕現状態②

➤ 「顕現状態」のカードは『顕現』前に受けている効果やダメージ、状態は引き継ぎます。

《例》

1. ダル状態で『顕現』した場合はダル状態のまま「顕現状態」になる。
2. フィールドに出したターンに『顕現』してもヘイストを持たない限りアタックできない。
3. パワーの増減やアビリティを得た後で「顕現状態」になってもそれらの効果を持つ。



顕現後もダル状態



+3000とブレイブを得ている



# 顕現状態③

- ▶ 「顕現状態」のカードがフィールドから離れる際は重ねている2枚とも該当の領域に移動し、その後ゲームルールによって重なっている上のカード（【ジョブ(召喚獣)】）が即座にゲームから除外されます。下のカード（【ジョブ(ドミナント)】）は該当の領域から移動しません。

2枚ともブレイクゾーンに置かれ……

イフリート [XVI]のみゲームから除外される

